

## 4 首都高速情報

湾岸線東行き 大井パーキングエリアがオープンしました。

湾岸線東行きは、大黒PAからJH湾岸幕張PAまでの約50kmにわたりPAなどの休憩施設がありませんでしたが、新たに、大井PAがオープンしました。ディズニーランドなど千葉方面へお出かけの際には、ぜひご利用ください。



※MEX-iロボットは高速道路の事故・渋滞情報、所要時間などの交通情報が検索できます。

湾岸線(西行)大井PAもリニューアルして広く便利になりました!

**新設された大井PAの概要**

- ◎ 駐車スペース 22台
- ◎ 自動販売機とMEX-iロボットを設置
- ◎ 使いやすいお手洗い

首都高速道路公団は平成17年10月1日に民営化し、「首都高速道路株式会社」に生まれ変わります。

これからも首都高速道路をぜひご利用ください。



横浜ベイブリッジ



レインボーブリッジ



高速道路パトロールカー

新会社のロゴです。

ひと・まち・くらしをネットワーク  
**首都高速道路株式会社**



ETC料金所



中央環状新設線シールドマシン

### お問い合わせ先

首都高速道路公団 神奈川建設局 〒221-0013 横浜市神奈川区新子安1-2-4 (オルトヨコハマ・ビジネスセンター 3F)

事業全般に関することは  
調査・環境グループ☆  
(旧：調査第一課)  
TEL 045-439-0731  
FAX 045-439-0773

用地補償全般に関することは  
用地グループ☆  
(旧：横浜用地事務所)  
TEL 045-439-0726※  
FAX 045-439-0771

☆ 10月1日の民営化に先立ち組織名称を変更しました。  
※ 用地グループは事務所移転のため連絡先が変わりました。

「横浜環状北線」のホームページ <http://www.yokokan-kita.com/>

広報紙「きたせん」のバックナンバー (Vol.1 Vol.2) は、上記のホームページよりダウンロードできます。

平成17年9月発行

「横浜環状北線」広報紙

Vol.3

発行  
首都高速道路公団



### お知らせ

- 1 用地の手続きを行っています**
  - 現在、トンネル部の用地測量や区分地上権設定の補償に関するご説明等を重点的に行っています。
- 2 北線の整備効果**
  - 北線建設による効果をご紹介します。
- 3 環境に関する皆様からのご意見について**
  - 皆様方から、北線の換気所に二酸化窒素を高効率で除去できる低濃度脱硝設備を設置してほしいとのご意見・ご要望を多数いただいています。
- 4 首都高速情報**
  - 湾岸線東行き大井パーキングエリアがオープンしました。
  - 首都高速道路公団は平成17年10月1日に民営化し、「首都高速道路株式会社」に生まれ変わります。

### 1 用地の手続きを行っています



現在、トンネル部の用地測量や区分地上権設定の補償に関するご説明等を重点的に行っています。また、高架部などの用地測量や用地補償に関するご説明等についても順次行っています。

地権者の皆様方のお宅に公団のスタッフがお伺いしています。ご不明な点などございましたら、何でもお聞きください。また、電話でもご質問にお答えします。お気軽にご連絡ください。

連絡先  
用地グループ (旧：横浜用地事務所)  
TEL 045-439-0726

- ・10月1日の民営化に先立ち組織名称を変更しました。
- ・事務所移転のため連絡先が変わりました。





## 2 北線の整備効果

### 北線建設による効果をご紹介します。

#### ☆広域的な交通利便性が向上します。

北線の整備により、横羽線、湾岸線が第三京浜道路とつながります。これにより、新横浜駅をはじめ、羽田空港や東京湾アクアライン、金沢方面などへの行き来が便利になります。また、東名高速道路や保土ヶ谷バイパス方面への延伸も計画されており、一層、利便性が向上します。



#### ☆生活環境の改善につながります。

市北部は幹線道路の整備が遅れており、渋滞箇所が多くあります。北線及び出入口周辺等の街路の整備により、幹線道路の渋滞緩和が期待されます。これにより、住宅地へ入り込んでいる通過交通や回交通が減少し、住宅地の安全性が向上します。また、交通渋滞の緩和により、菊名駅、新横浜駅、生麦駅などの、駅までの交通が円滑になります。さらに生麦ジャンクションでは、金港方面と湾岸線をつなぐ連絡路を整備します。これにより横浜羽田空港線の交通量が湾岸線に移り、沿道環境の改善につながります。

混雑時の走行速度	
<span style="color: red;">■</span>	時速20km未満
<span style="color: orange;">■</span>	時速20~25km未満
<span style="color: blue;">■</span>	時速25~30km未満



平成11年度道路交通センサデータを基に作成

#### ☆新横浜都心、京浜臨海部などの活性化に役立ちます。

北線の整備により、横浜港や京浜臨海部など東京湾沿いの各拠点と内陸部との連絡が、また、新横浜都心や港北ニュータウン、市北部の産業集積地などと都心部・臨海部との連絡が強化されます。これにより、各拠点の一層の活性化に役立ちます。



新横浜都心



京浜臨海部



## 3 環境に関する皆様からのご意見について

皆様方から、北線の換気所に二酸化窒素を高効率で除去できる低濃度脱硝設備を設置してほしいとのご意見・ご要望を多数いただいています。

首都高速道路公団は、国土交通省関東地方整備局、日本道路公団、阪神高速道路公団とともに、平成13~15年度に低濃度脱硝技術の実機実用性のための実験を行なっていました。その結果、当初の計画目標（設置スペース・エネルギー・コスト）を達成し、低濃度脱硝技術の実機適用は可能と判断されました。首都高速道路公団は、今後北線への脱硝設備の導入については、路線供用による換気稼働開始直前（設置の間に合う時期）の大気環境データを踏まえて適切に判断します。

